

平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立黒髪小学校	作成者	職名	教頭
電話番号	(0956)31-7091		氏名	重村誠一郎
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)				
4月	実施テーマ	服務規律に対する基本事項の共通理解・体罰防止		
<input type="checkbox"/> 第1回服務規律委員会を開催，年間計画案の作成，職員会議で共通理解，テーマ掲示 <input type="checkbox"/> 服務規律遵守に対する校長指導(教師としての意識，体罰の防止に関する基本的考え) <input type="checkbox"/> 近年の本県における不祥事事例の傾向の確認 <input type="checkbox"/> 「体罰の根絶に向けて」を使用した共通理解				
取組状況チェックリスト				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> 年度当初に全職員で服務規律遵守等に関する共通理解を行うことで，年間を通し，職員一人一人が規範意識を強く持って職務に当たることができた。				
7月	実施テーマ	情報セキュリティ		
<input type="checkbox"/> 第2回服務規律委員会の開催，実践内容確認。服務規律委員会後，職員会議で共通理解 <input type="checkbox"/> 学校や企業による個人情報流失の概要確認 <input type="checkbox"/> 通知表ソフトの使用に伴う情報セキュリティの研修と徹底 <input type="checkbox"/> 電話連絡網や個人連絡票，名簿の取り扱い方についての共通理解				
取組状況チェックリスト				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> セキュリティ対策について，多くの事例を学んだりUSBメモリ等具体的な管理方法を確認することにより，情報に関する管理の徹底を図ることができた。				
12月	実施テーマ	公金処理・飲酒運転の防止		
<input type="checkbox"/> 第3回服務規律委員会の開催，実践内容確認。服務規律委員会後，職員会議で共通理解 <input type="checkbox"/> 公金処理，個人情報を含む出納簿等の処理について <input type="checkbox"/> 飲酒運転等の服務規律の確認				
取組状況チェックリスト				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> 公金や備品等を処理する時期にあたり，全職員で考査や監査の留意点を確認したことで，学校全体で適切に処理を行うことができた。 <input type="checkbox"/> 年末の時期に，飲酒運転や贈答関係についても服務規律の遵守を徹底する意識を高めた。				
2 服務規律委員会				
委員会名	黒髪小学校服務規律委員会			
構成員	所属内委員(5名 構成員:校長・教頭・教務・教育相談担当・養護教諭) 外部委員(3名 役職等:PTA会長・学校評議員2名)			
活動内容(主なもの)	<input type="checkbox"/> 服務規律についての目標設定及び活動内容の検討 <input type="checkbox"/> 服務規律についての評価及び改善策検討 <input type="checkbox"/> その他今日的課題に関する協議			

活動内容の評価・改善点

- 外部委員も交えて協議を行うことで、適度な緊張感を持って活動することができ、大きな問題も起こることがなかった。

3 年間を通しての計画の達成状況

年間を通しての取組状況チェックリスト

- 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
- 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

年間を通しての取組の評価・改善点

【評価】

- 全職員が高い規範意識を継続しながら職務を遂行できた。
- 具体的事例を多く提示することにより、職員の知識及び意識が高まった。

【改善点】

- 毎年計画の見直しを行い、職員が相互に連帯感を高めるような取組の工夫を行っていく。

■ 管理職員による職員に対する指導状況

(不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)

- ①指導年月日：平成29年4月3日（通知日：平成29年3月28日）

指導の内容

- ・ 社会人として、職務中以外でも信用を失墜する行動をとらないこと。
- ・ 職員同士が互いに声を掛け合う職場の雰囲気を作っていくこと。

- ②指導年月日：平成29年4月26日（通知日：平成29年4月25日）

指導の内容

- ・ 不祥事は、県民の期待と信頼を裏切る行為であること。
- ・ 自身のストレスケアに十分留意した生活をする事。

- ③指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年7月31日，8月4日）

指導の内容

- ・ 勤務時間内外にかかわらず、信用失墜行為を絶対にしないこと。
- ・ 細かい問題や悩みについても、管理職に報告・相談すること。

- ④指導年月日：平成29年10月12日（通知日：平成29年10月10日）

指導の内容

- ・ 相次ぐ不祥事により、教育界全体の信用を崩しかねないこと。
- ・ 問題を一人で抱え込まない職場づくりに努めること。

- ⑤指導年月日：平成29年12月25日（通知日：平成29年12月22日）

指導の内容

- ・ スマホやタブレット等の正しい取り扱いの確認と、疑わしい行為をしないよう努めること。
- ・ 常に教職員としての自覚を持ち、目の前の子どもたちの教育活動に全力で取り組むこと。

資料添付

無